

平成24年度

北海道赤レンガ建築賞

候補作品募集要領

近年、北海道の文化の発展や道民の生活環境の向上、美しい景観の形成や地域経済の振興などに建築物の果たす役割が、ますます重要となっています。

道では、建築文化の向上や、地域に根ざしたまちづくりの推進を図ることを目的として、地域社会の発展に貢献する創造性豊かな建築物を「北海道赤レンガ建築賞」として表彰しております。

25回目の今年は本要領により募集を行いますので、地域性に配慮し、歴史・風土に調和した美しい景観を創造する優れたデザインの建築物の応募をお待ちしています。

賞

北海道赤レンガ建築賞 1点 銘板、表彰状

北海道赤レンガ建築奨励賞 数点 表彰状

それぞれ、北海道知事が建築主、設計者、施工者を表彰します。

募集対象

北海道内に建設され、平成24年3月31日までに竣工した新築及び改修建築物及び建築物群とします。

なお、竣工後の経過期間がおおむね3年以内のものが、応募の対象となります。ただし、個人の利用に限定されるものは除きます。

応募の方法

応募は、建築主・設計者・施工者いずれの方でもかまいませんが、あらかじめ他の表彰対象者の了解を得るものとします。

応募用紙は、北海道建設部住宅局建築指導課のホームページ（下記URL）からダウンロードのうえ使用してください。

応募は、規定の応募用紙に必要な事項を簡潔に記載し、必要な図面、写真などを適宣貼付のうえ提出してください。

なお、応募時に提出された図面・写真等は、原則として返却いたしません。

URL : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ksd/>

応募登録料

応募作品1件につき
5,000円

振込先：北洋銀行 本店営業部 (普) 2224441

口座名：北海道赤レンガ建築賞実行委員会

※振込手数料については、各応募者においてご負担願います。

募集期間

平成24年8月 1日(水曜日)から
平成24年8月31日(金曜日)まで

審査委員会

委員長 大野 仰一(東海大学大学院)
副委員長 上遠野 克(社団法人日本建築家協会北海道支部)
委員 安藤 敏郎(社団法人北海道建築士事務所協会)
委員 瀬戸口 剛(北海道大学大学院)
委員 本間 恵美(社団法人北海道建築士会)

表彰時期

平成25年1月下旬(予定)

主催者

北海道
財団法人 北海道建築指導センター
社団法人 日本建築家協会北海道支部
社団法人 北海道建築士会
社団法人 北海道建築士事務所協会

提出先及び問い合わせ先

北海道建設部住宅局建築指導課
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL(011)204-5577(直通)
FAX(011)232-0147
URL:<http://www.do-sumai.jp/>

■応募用紙記入要領

- 1 応募用紙は、1 ページURLよりダウンロードのうえ、使用してください。
- 2 応募用紙は白色、A3サイズとしてください。
- 3 応募用紙〇には、必要事項を記入してください。（ワープロ打ちなど、読みやすい字体で作成してください。切り貼りも可能です。）
応募用紙1、2には、応募作品の図面・写真等を書き込み、または貼り込んでください（応募用紙1のみで施設概要を全て表現できる場合は、応募用紙〇、1の二枚による応募も可能です。）。
応募に使用できる用紙は、〇、1、2の3枚以内とし、別紙の添付は、建築主・設計者、施工者等が複数名により、応募用紙〇の記載欄が不足する場合のみ可能です。その他の事項については、必ず応募用紙〇、1、2の3枚に納めてください。
- 4 応募用紙には、次の図面・写真は必ず記載、または貼り込んでください。
 - ・配置図
 - ・代表的な階の平面図
 - ・断面図（内部空間の状況がわかるもの）
 - ・外観写真（周辺の状況もわかるもの）
 - ・内観写真その他、必要に応じて、図面や写真により、施設概要を的確に表現してください。

申込事前調書

提出可能期間 平成24年7月17日（火曜日）から
平成24年8月10日（金曜日）まで

上記期間内に、下記のサイトの申込事前調書メールフォームにより、応募予定建築物の情報を事前にお知らせいただいた上で応募された方には、「平成23年度北海道赤レンガ建築賞作品集」（非売品）を差し上げます。

なお、当該作品集は数に限りがあるため、予定数に達した際には期間内においても作品集の贈呈を終了とさせていただきますので、ご了承ください。

また、本調書の提出は任意ですので、提出の有無は応募要件では無いこと、そして、審査への影響はないことを申し添えます。

<http://www.do-sumai.jp/>

お知らせ

過去の受賞作品をまとめた冊子「北海道赤レンガ建築賞（1988～2007）」を、一冊500円（税込）で販売しております。

購入を希望される方は、道庁建築指導課（電話 011-204-5577（直通））へご連絡いただくか、または、下記のサイトにより購入方法をご覧ください。

http://www.do-sumai.jp/weblog02/2009/10/post_25.html



◆北海道赤レンガ建築賞《箱館奉行所》

「箱館奉行所」は、幕末の箱館開港に伴い設置された江戸幕府の役所です。古写真、文献などわずかに残された資料や同年代同機能の建築物を参考にしながら、現代技術を駆使した伝統的工法と材料によって復元され、五稜郭公園が、質の高い伝統的建築物に触れる場所となり、北海道の建築、観光、教育、文化の各界に広がる地域建築を生んだことが高く評価されました。

◆北海道赤レンガ建築奨励賞《十勝トテッポ工房》

「十勝トテッポ工房」は、旧十勝鉄道線路跡（とてっぽ通）に面した敷地に建つ洋菓子店舗です。敷地周辺の地形を生かし、地元自治体との連携による公共用地の「とてっぽ通」と自由に行き来できるようにしたランドスケープデザイン、北海道の持つ建築技術のプロトタイプと考えられる外断熱、フラットスラブRC造のシンプルな黒いボックスの建築など、地域の食材の情報発信基地としての役割を持たせながらも、大げさに自己主張することなく表現した作品であることが高く評価されました。



写真撮影：酒井 広司



写真撮影：酒井 広司